



43022-XNP -K000 SPORTS BRAKE PAD TYPE-SPORTS(REAR)

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

重要事項

『ブレーキパッド・ブレーキローター間における貼り付き』に関して

1. 本製品は制動力を高める事を目的に鉄分の含有量が多い材質を使用しています。
2. ブレーキを濡れた状態で長時間放置しておくと、鉄分が酸化する事によりブレーキローターとの間で貼り付きが発生し、振動・異音の発生および固着に至る可能性があります。
3. 洗車時はブレーキパッドに水を掛ける事を避け、洗車後に長時間駐車する場合は再度車両を走行させてブレーキ操作を行い、ブレーキパッドとブレーキローターの水分を極力除去して下さい。
4. 降雨時の長時間駐車でも状況によって貼り付きおよび異音・振動が発生する場合があります。
5. 再始動時は急発進を避け、慎重な発進操作を行って下さい。
6. 貼り付きおよび異音・振動が発生した場合は点検を行うか、お近くの販売店にご相談下さい。

⚠ ご注意

1. 本製品の取り付けに際し、以下の純正部品が必要となりますので別途お買い求め下さい。
 - ・ 部品番号／部品名称：43244-TY2-A01／クリップ 必要個数：4個
 - ・ 部品番号／部品名称：43249-SMG-E01／ボルト 必要個数：4個
2. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
3. 取り付け前に適合車種の確認を行って下さい。

[適合車種] VEZEL e : HEV 6AA-RV5・6

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

次ページに続きます ➡

4. 純正パーツの取り付け・取り外しは本田技研工業(株)発行のサービスマニュアルに従って行って下さい。
5. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
6. 本製品は車種毎にテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取り付けは行わないで下さい。
7. ブレーキは重要保安部品です。交換作業はお近くのホンダカーズおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた不具合・事故につきましては当社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

※本書の内容は自動車整備士および整備について十分な知識・経験を持った方を対象としております。

経験が無い方のみでの交換作業は怪我や事故または走行中の車両トラブルを招く恐れがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。

8. ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です。取り付け時は落下させるなど、強い衝撃を与えないように注意して下さい。
9. 交換作業を行う際は関連部品を点検し、異常があった際はサービスマニュアルに従って交換または修理を行って下さい。
10. ブレーキパッドの交換直後はブレーキディスクの間に馴染みが出ていない為、一般的に制動力が低下します。馴染むまでは急制動を控え、十分な制動距離を確保して下さい。
11. 本製品は一般的な純正ブレーキパッドに対して制動性能重視の為、ブレーキノイズ(鳴き)、ブレーキダストおよび耐摩耗性能について劣る場合があります。
12. ブレーキパッドは消耗部品です。限度を超えた摩耗状態での使用は危険ですので絶対に止めて下さい。本製品はウェアインジケータが装着されていない為、目視による定期的な点検が必要です。摩擦材厚み4.0mmを目安に摩耗限度より早めの交換を心掛けて下さい。

※本製品の摩耗限度・・・摩擦材厚み2.0mmまで

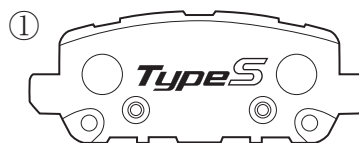
【構成部品表】

No. PARTS NAME.

QTY.

① リア ブレーキ パッド

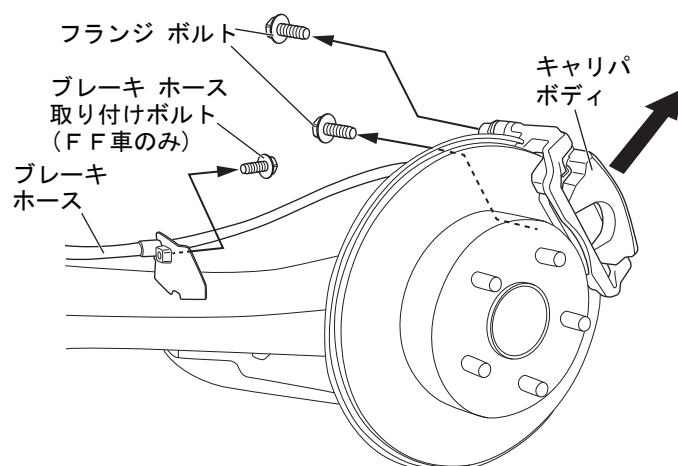
4



【ブレーキパッドの交換】

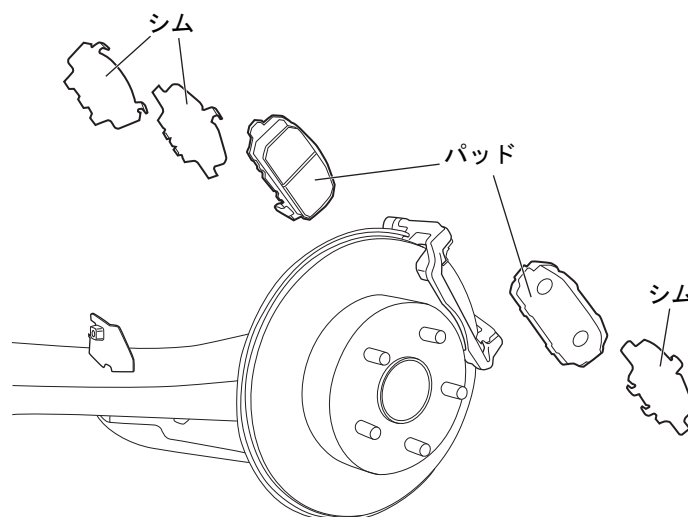
I. ブレーキパッドの取外

1. サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジットラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。
2. ホイールを取り外し、関連部品の点検を行い異常がないことを確認する。
3. サービスマニュアルに従ってHDSを車体に接続し、電子制御パーキング ブレーキ メンテナンスモードを選択し、イグニッションOFFにする。
※メンテナンスモードを使用せずに作業を行う場合はサービスマニュアルに従ってアクチュエータを取り外し、キャリパ ボディのスピンドルを右回りに突き当たるまで回して作業を行い、作業完了後パーキング ブレーキの作動・解除を行う。
4. カプラの接続を外す。
※カプラが外しにくい場合は、一度カプラを押し込んでからロックを解除する。
5. ブレーキ ホース取り付けボルト（FF車のみ）、フランジボルトを取り外し、キャリパ ボディを取り外す。



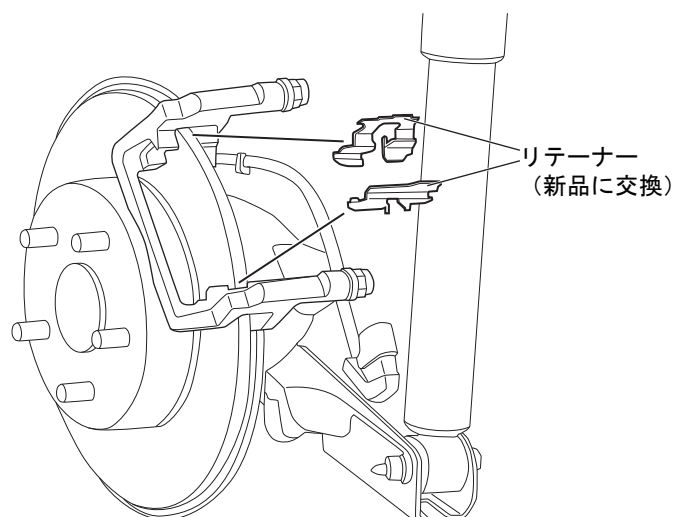
6. ブレーキ パッド、シムを取り外し、関連部品を清掃する。

※シムは再利用するため、紛失や破損に注意すること。
また、損傷や変形などがある場合、交換すること。

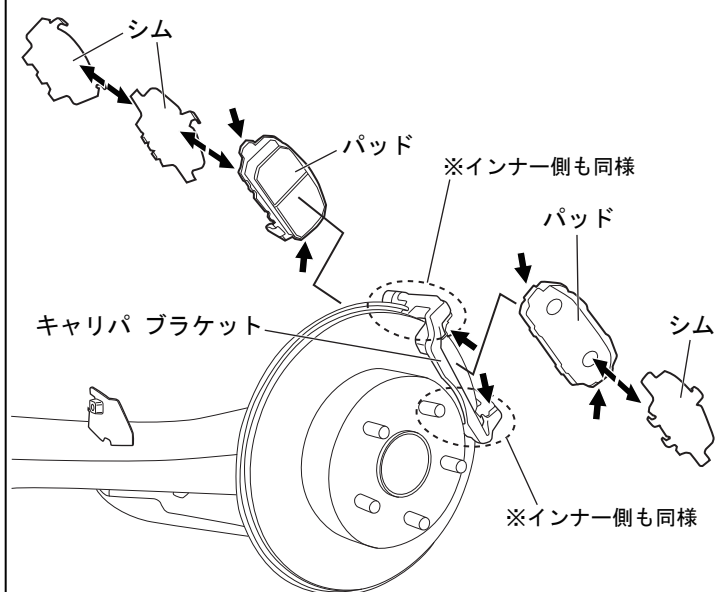


Ⅱ. 無限ブレーキパッドの取付

1. リテーナーを新品に交換する。



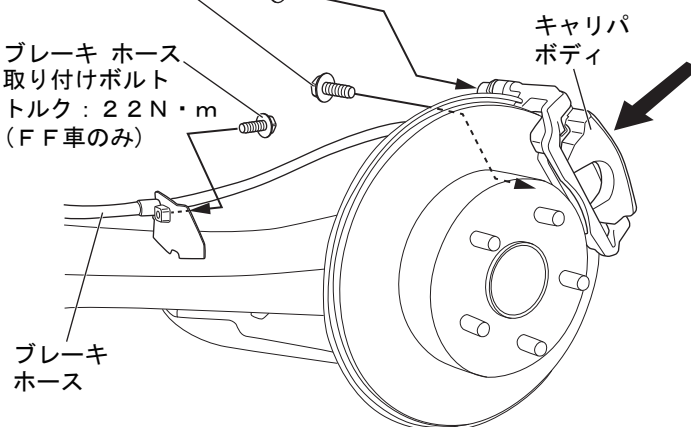
2. 矢印で示した箇所にモリコートM77グリースを塗布し、シムを本製品に取り付け、キャリパ ブラケットに取り付ける。
※グリースがはみ出さないように注意すること。
※シムの向き (外側用、内側用) に注意すること。



3. キャリパ ボディを元の位置に戻し、フランジ ボルト (新品) とブレーキ ホース取り付けボルト (FF車のみ) を規定トルクで締め付ける。

フランジ ボルト
トルク : $35 \text{ N} \cdot \text{m}$
(新品に交換)

ブレーキ ホース
取り付けボルト
トルク : $22 \text{ N} \cdot \text{m}$
(FF車のみ)



4. カプラを接続する。
5. ブレーキ ペダルを数回踏んで、ピストンを押し出しブレーキが作動することを確認する。
6. 必要に応じてエア抜きやブレーキフルード量を調整すること。

Ⅲ. 取付後の確認

1. マスタ シリンダのリザーバ タンクのブレーキ フルード量を点検する。
2. ブレーキ ホースのねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。
3. ホイールを取り付け、車両を下ろしてホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
※ホイールナット締め付けトルク : $108 \text{ N} \cdot \text{m}$
※取り付け後は本書に記載のご注意事項に従って安全運転を心掛け、定期的に点検を行ってください。